

令和2年度教育指導の重点及び学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学 校 名
5 1	恵那農業高等学校

学校教育目標	1 生徒一人一人が持つ可能性を引き出し、個性を最大限に伸ばす指導に努める。 2 社会人として必要な基礎・基本を身につけさせ、自立した人間を育てる指導に努める。	
＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 【教科指導】 自主的な学習態度を育成し、自己教育力の向上を図る。	<p>①基礎基本の徹底を図り、生徒が持つ特性や可能性を最大限に伸ばす指導に努めます。 ○授業研究週間を設定し、指導力向上のため授業改善に努めます。 ○学科や教科の特性を踏まえ、生徒の能力に応じた効果的な少人数指導を行います。</p> <p>②日々の授業を大切にし、学習活動を様々な角度から適切に評価できるように努めます。 ○生徒が落ち着いて授業に取り組むことができる学習環境の整備と授業規律の徹底、家庭での学習習慣の確立を目指した学習指導を行います。 ○適切な評価が行えるよう、各教科で方策を研究します。</p> <p>③将来の農業のスペシャリストを目指してより高度な専門性を身につけさせます。 ○地域や関係機関と連携し、新しい農業技術、産業技術を生徒に指導します。</p>	<p>① Check1 基礎基本の徹底を図る授業が実施できたか。→ Check2 授業力の向上を図る取組ができたか。→ Check3 少人数指導により、個の特性を伸ばす指導が実施されたか。→ 「理由」</p> <p>② Check1 授業規律は確立されていたか。→ Check2 家庭学習に適した課題を提供し、家庭学習と授業での学習が相乗的に進化したか。→ Check3 学習目標に合わせた適切な評価が実施できたか → 「理由」</p> <p>③ Check1 生徒の専門教科に対する、興味・関心を高めることができたか。→ Check2 各学科の学習内容は地域や生徒のニーズに対応した内容となっているか。→ 「理由」</p>

<p>2 【生徒指導】 共感的な生徒理解に努め、他者を思いやる心、自らの行動に責任を持ち正しく判断できる態度を育成する。</p>	<p>①年2回の教育相談旬間をはじめ、あらゆる機会をとらえて教育相談を実施し、生徒の状況把握に努めます。 ○常に生徒の観察を行い、迅速かつ継続的な教育相談を実施します ○心配な生徒を早期発見し、全職員の共通理解を図り組織的に対応します</p> <p>②年数回の迷惑調査（いじめ調査）を実施し、いじめの未然防止・早期発見に努め生命の大切さを育む心の育成、豊かな人間関係の構築を図ります。 ○定期的な調査を実施することで、生徒の実態を把握します ○ソーシャルスキルトレーニングを実践し、コミュニケーション能力の向上を図ります</p> <p>③あいさつや身だしなみ、遅刻等の基本的な生活態度の定着を図り、正しい規範意識の育成に努めます。 ○校内外を問わず、誰にでも気持ちのよいあいさつができる生徒を育てます ○正しい身なりで生活し、時間を意識し遅刻しない生徒を育てます ○ルールとマナーを意識して生活できる生徒を育てます</p>	<p>① Check1 日常的な相談の実施はできたか。 → Check2 職員の共通理解・組織的な対応はとれたか。 → 「理由」</p> <p>② Check1 いじめの未然防止・早期発見をすることができたか。 → Check2 外部講師によるSST研修等を実施することでコミュニケーション能力が向上したか。 → 「理由」</p> <p>③ Check1 あいさつに対する意識は向上したか？ → Check2 全職員の共通認識でカード指導を実施し、基本的な生活態度が向上したか？ → 「理由」</p>
<p>3 【進路指導】 計画的、組織的な進路指導の充実を図り、主体的に進路選択ができる能力や態度を育成する。</p>	<p>①一人一人の特性に応じ、将来の自己実現を目指す進路指導に努めます。 ○キャリア教育を推進するにあたり生徒個々の良さや特性を生かせる進路実現を図るよう援助します。 ○就職希望者、進学希望者それぞれ進路目標100%の達成を目指します。</p> <p>②職業に関わる体験的な活動を通して、望ましい勤労観・望ましい職業観の育成を図ります。 ○インターンシップを充実させます。 ○企業見学、職業講話を行います。</p>	<p>① Check1 個に応じた組織的な進路支援ができたか。 → Check2 就職希望者の希望は達成できたか。 → Check3 進学希望者の希望は達成できたか。 → 「理由」</p> <p>② Check1 望ましい職業観が育成できたか → 「理由」</p>
<p>4 【部活動指導】 生徒と共に活動する中で、部活動の活性化を図り、健康な心身と協調性を養う。</p>	<p>①生徒が積極的に活動できるように、部活動の推進に努めます。 ○生徒が主体的に活動できる環境を整えます。 ○部活動ガイドラインを遵守し、部活動を通じて豊かな人間関係を築きます。</p>	<p>① Check1 部活動は活性化したか。 → Check2 組織的に活動し、成果をあげたか。 → Check3 部員同士の人間関係は良好であったか。 → 「理由」</p>

<p>5 【地域貢献】 地域社会の発展に貢献できる社会人を育成する。また、これを具現化するため学校運営協議会等による適切な助言を受けながら生徒支援を行う。</p>	<p>① 「地域から信頼され、地域から愛され、地域と共に歩む」農業高校を目指すとともに、地域を愛し、地域の発展に貢献できる人材を育成する。 ○ふるさと教育を通して、地域と連携し地域課題の解決に取り組みます。 ○課題研究や専門科目を通して、地域農業や産業の学びを深め、地域の将来を考えることができ地元企業等で即戦力となるような人材の育成を目指します</p> <p>② 課題研究活動等を通して、地域が抱える農業や環境分野あるいは福祉分野での課題を設定し、主体的、積極的に解決していく能力や態度を育成します。 ○地域社会、産業界と連携し地域課題を発見・解決する学びを推進します。</p> <p>③ 国際理解の学習及び国際交流事業を通して、グローバル社会で活躍できる国際的な視野をもった人材の育成に努めます。 ○語学力の向上とコミュニケーション能力の向上を図ります。 ○海外研修や留学生や派遣生との交流など国際交流事業に積極的に参加することによりグローバル人材の育成を図ります。</p>	<p>① Check1 地域の発展に貢献できる研究テーマを設定して組織的に活動できたか。 → 「理由」</p> <p>② Check1 地域の方々と交流する姿勢を育み、地域の安全と安心に対する意識を高められたか → 「理由」</p> <p>③ Check1 積極的に語学学習に取り組み、資格取得者が増加したか。 → 「理由」</p> <p>Check2 積極的に国際交流事業に参加することができたか。 → 「理由」</p> <p>Check3 積極的に県及び市の交流事業に参加することができたか。 → 「理由」</p>
--	--	---